

近江八幡市のまちづくりのための  
「市民アンケート調査」  
速報版(単純集計結果)

平成 29 年 10 月 30 日

近 江 八 幡 市



## <目 次>

1. 本調査の目的.....	1
2. 調査実施概要.....	1
(1) 調査対象者.....	1
(2) 調査票配布・回収方法.....	1
(3) 調査期間.....	1
(4) 調査内容.....	1
(5) 回収率.....	1
3. 回答者の属性.....	2
4. 調査結果.....	7
(1) 近江八幡市のイメージ、居住意向について.....	7
(2) 近江八幡市のまちづくりについて.....	14
(3) <i>SDGs</i> について.....	16

## 1. 本調査の目的

近江八幡市のまちづくりのための「市民アンケート調査」は、近江八幡市第1次総合計画総合計画の策定にあたり、単に行政や有識者が策定してその結果を周知するのではなく、市民参画のひとつの方策として、幅広い市民からまちづくりの意向について意見を収集し、当該計画に取り入れるために実施した。

本報告は、自由意見を除き、各設問について中間集計（単純集計）を行ったものである。以下に、集計結果の概要を示す。

## 2. 調査実施概要

### (1) 調査対象者

無作為抽出によって選ばれた18歳以上の市民3,000名

### (2) 調査票配布・回収方法

郵送により調査票を配布・回収

### (3) 調査期間

平成29年7月31日（月）発送～8月13日（日）〆切

### (4) 調査内容

1. 回答者の属性（問1～問12）
2. 近江八幡市のイメージ、居住意向について（問13～問20）
3. 近江八幡市のまちづくりについて（問21・問22）
4. SDGsについて（問23）
5. 自由意見

### (5) 回収率

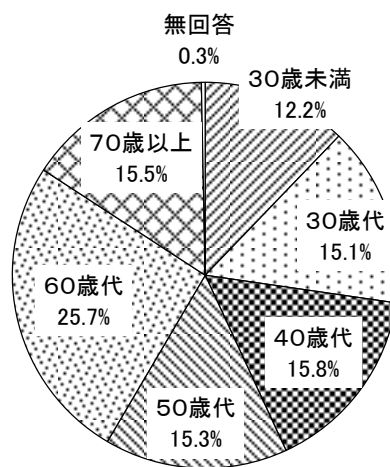
発送数	3,000 票
回収数	1,265 票
白票	1 票
有効回収数	1,264 票
有効回収率	42.1%

### 3. 回答者の属性

#### 【居住地域】

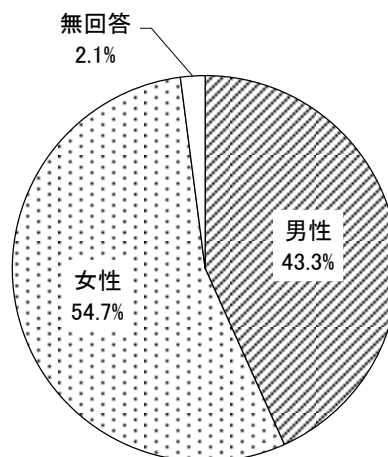
	回答者	
	件数	割合(%)
八幡地域	359	28.4
八幡東地域	343	27.1
八幡西地域	355	28.1
安土地域	201	15.9
無回答	6	0.5
合計	1,264	100.0

#### 【年 齢】



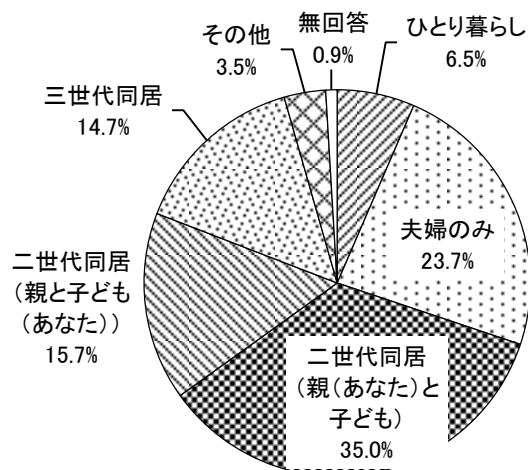
(n=1,264)

#### 【性 別】



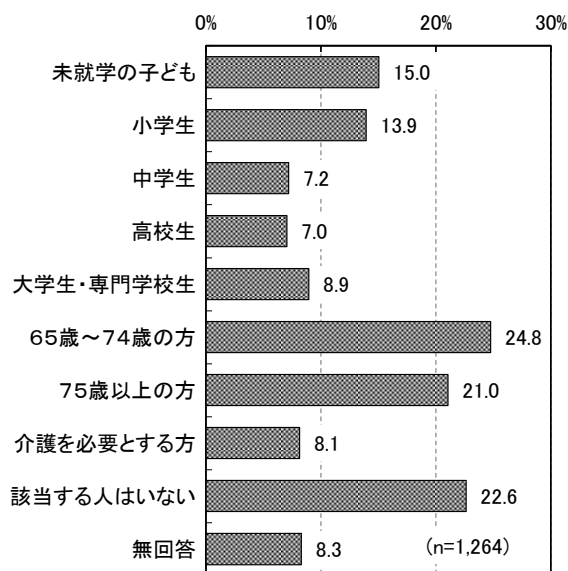
(n=1,264)

### 【家族構成】



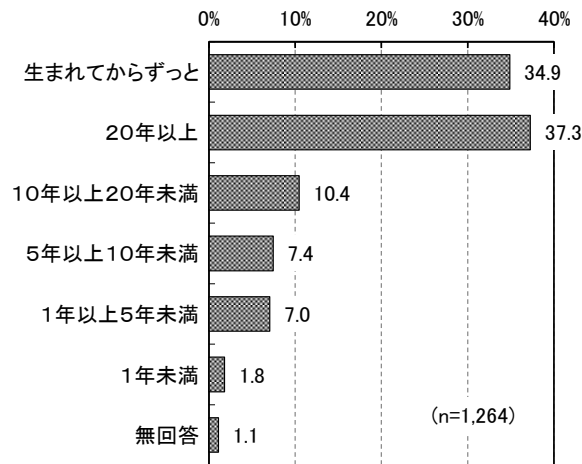
(n=1,264)

### 【同居している家族の属性】

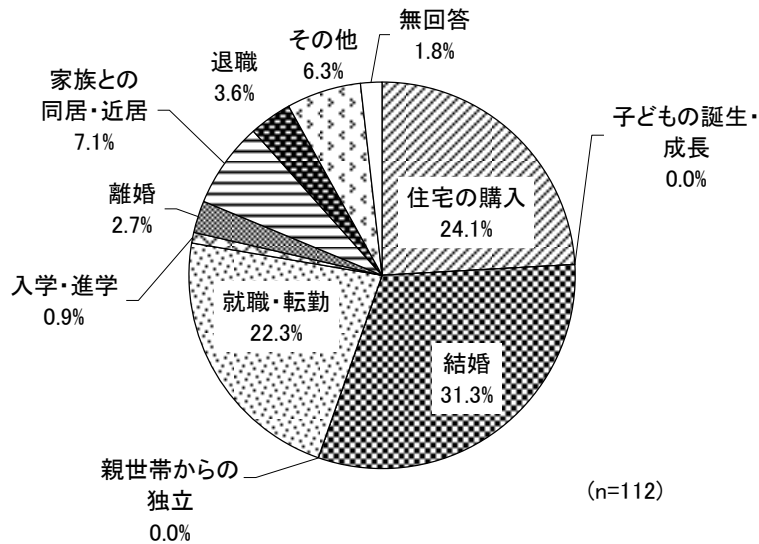


(n=1,264)

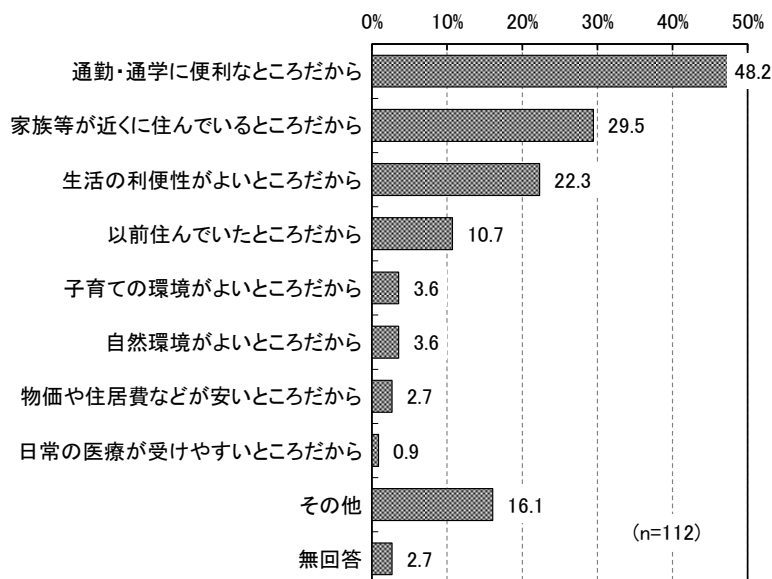
### 【居住年数】



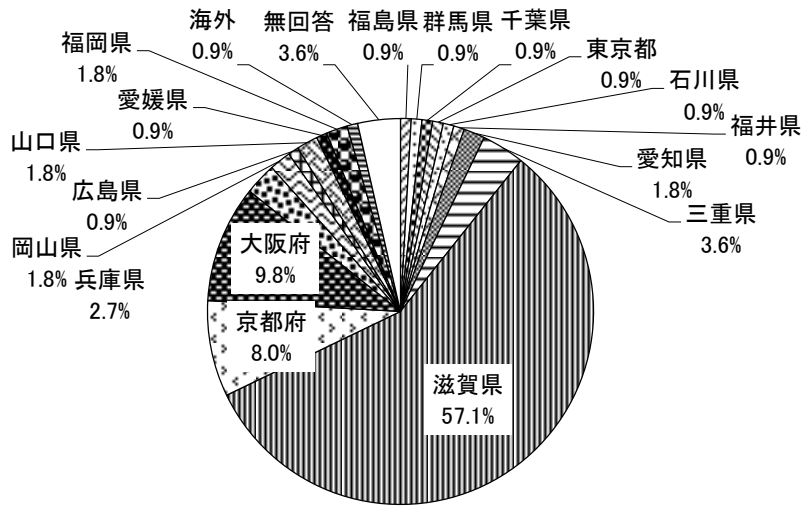
### 【近江八幡市に居住するきっかけ】



### 【居住地に近江八幡市を選択した理由（複数回答）】

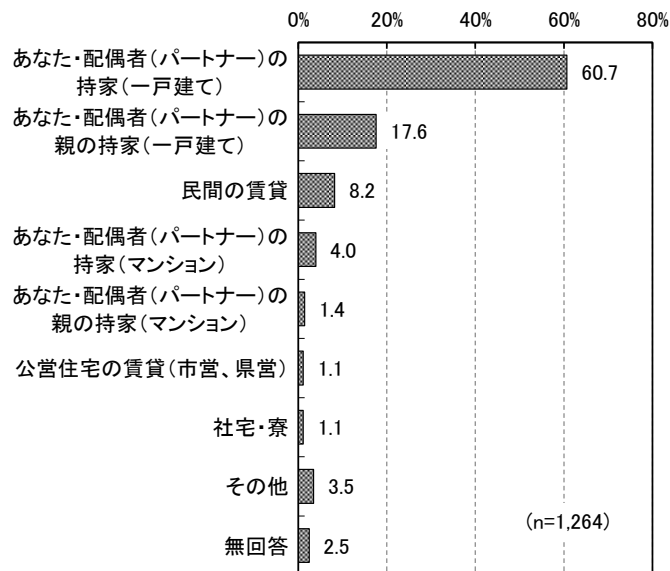


### 【転入前に居住していた都道府県】



(n=112)

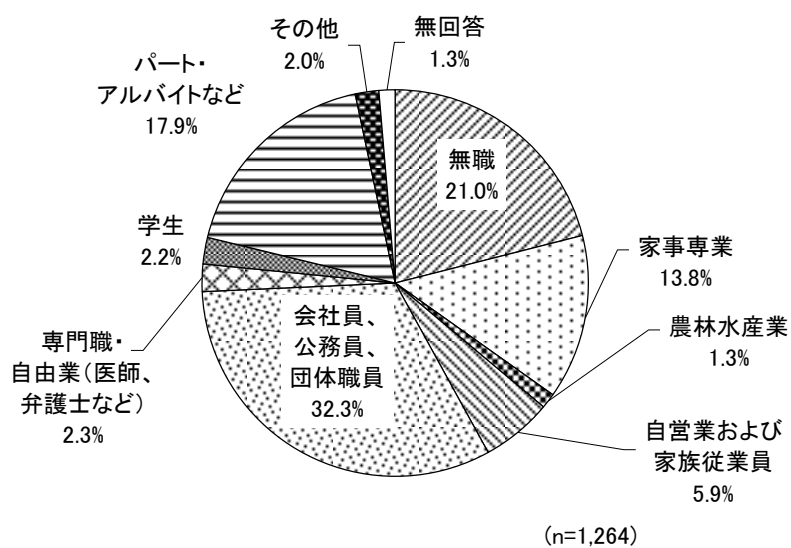
### 【居住形態】



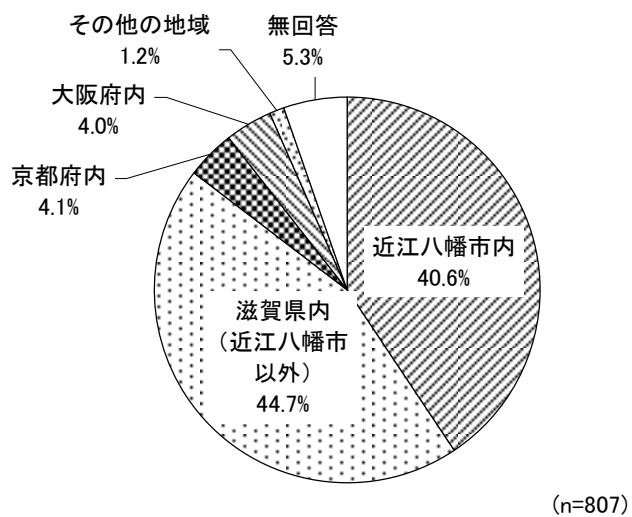
(n=1,264)



### 【職 業】



### 【通勤・通学先】



#### 4. 調査結果

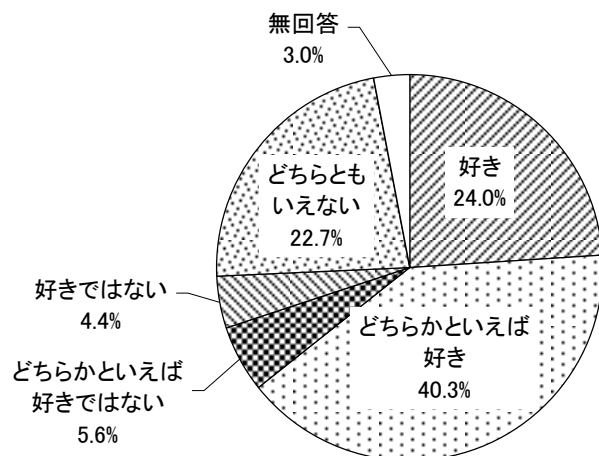
※特に記述がない場合は単数回答である。

##### (1) 近江八幡市のイメージ、居住意向について

###### ① 近江八幡市のイメージ

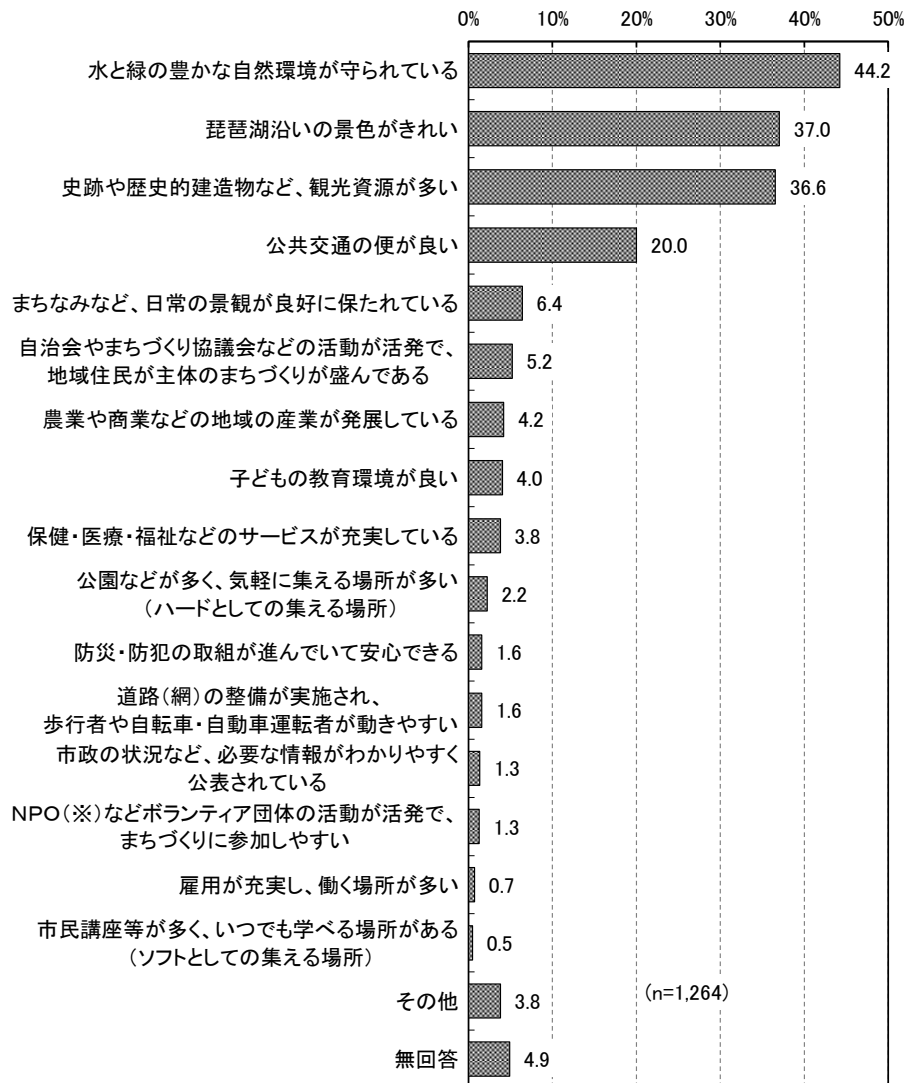
- ・「どちらかといえば好き」を含めると、60%以上の市民が近江八幡市を好きだと回答している。
- ・近江八幡市の好きなところ（自慢できるところ）として、「水と緑の豊かな自然環境が守られている」(44.2%)、「琵琶湖沿いの景色がきれい」(37.0%)、「史跡や歴史的建造物など、観光資源が多い」(36.6%)の順で回答が多い。
- ・一方、改善した方が良いところとして、「保健・医療・福祉などのサービスが不足している」(25.6%)、「公共交通の便が良くない」(25.3%)、「道路（網）の整備が実施されておらず、歩行者や自転車・自動車運転者が動きづらい」(25.3%)の順で回答が多い。
- ・10年後の近江八幡市に求めることとして、「高齢者・障がい者福祉」の分野に関する要望が38.1%と最も多く、次いで「保健・医療」(23.2%)、「公共交通（鉄道、バスなど）」(18.3%)、「子育て支援」(17.4%)、「道路整備」(15.9%)の分野に関する要望が多い。

【近江八幡市に対する気持ち】



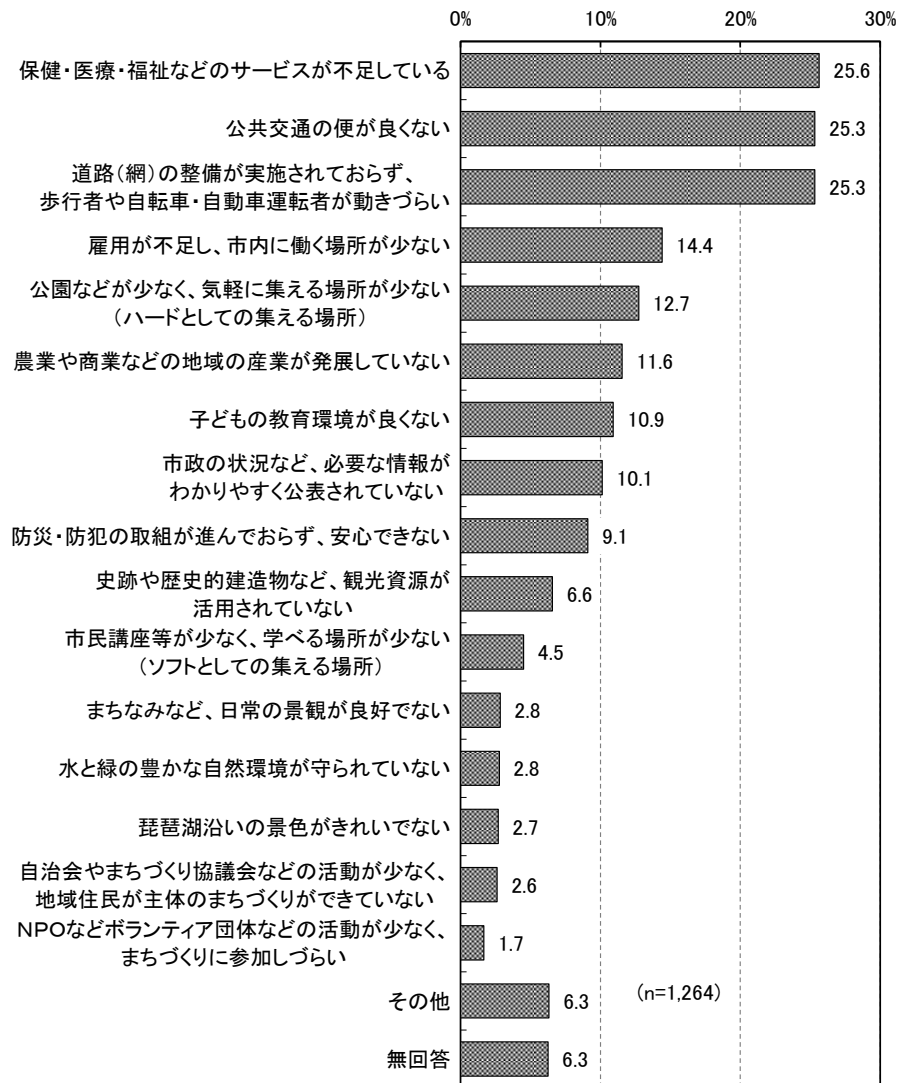
(n=1,264)

### 【近江八幡市の好きなところ（自慢）（複数回答）】

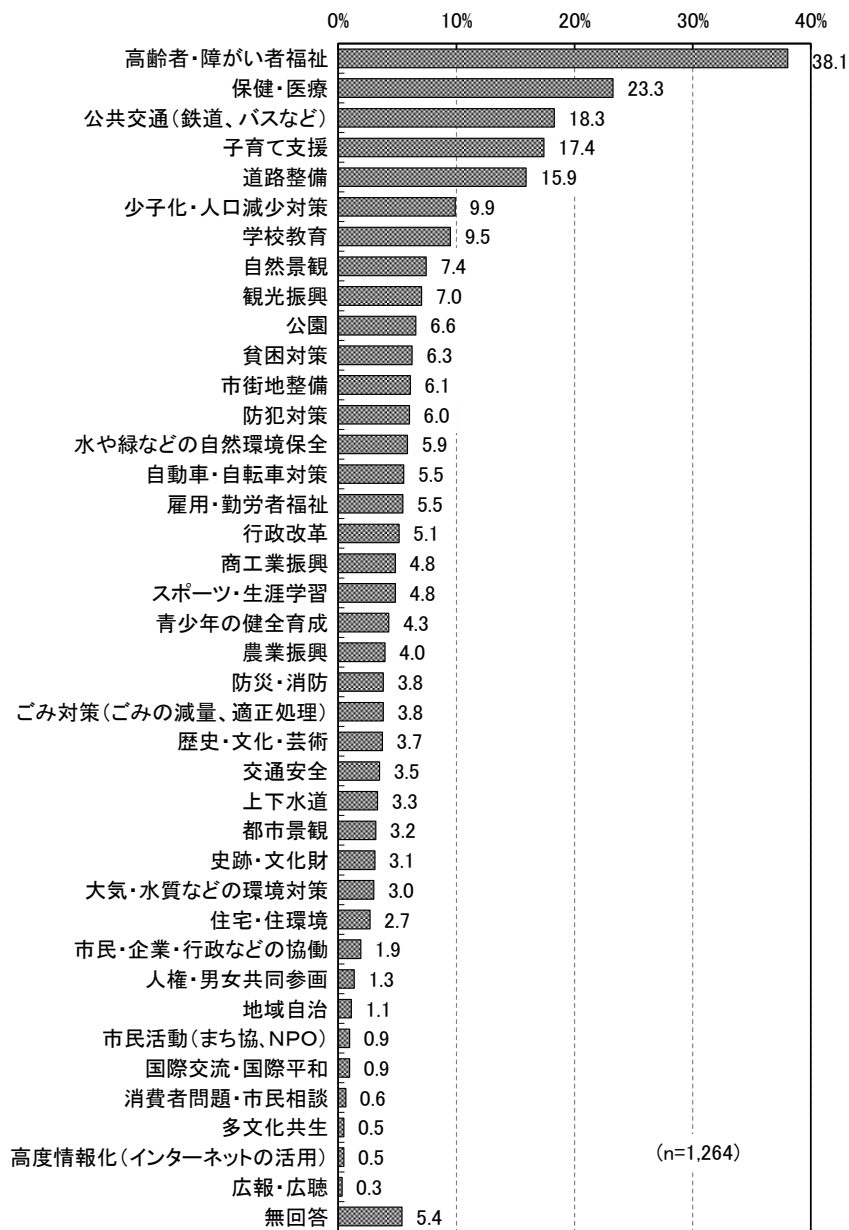


※ NPO は、Non Profit Organization の略で、日本語では、特定非営利活動法人と呼ばれ、所定の手続きを経て登記した法人が主であるが、任意団体も含め、公益的な活動をする団体のことを指す。

### 【近江八幡市の好きではないところ（改善点）（複数回答）】

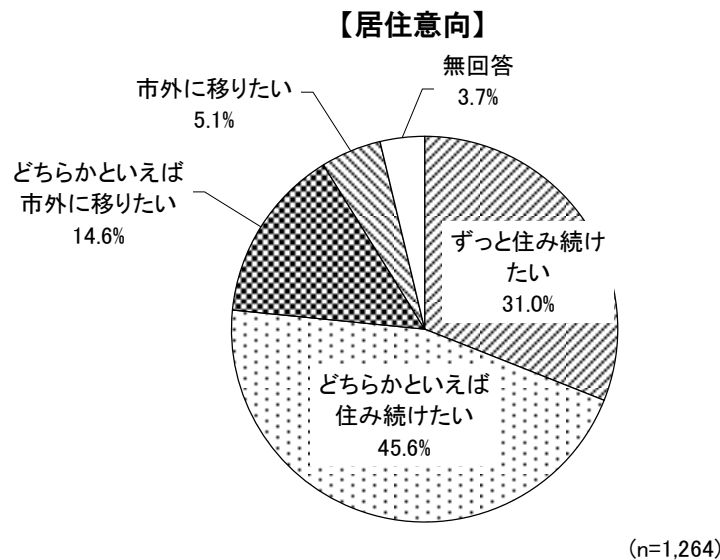


### 【10年後の近江八幡市に求めること（複数回答）】

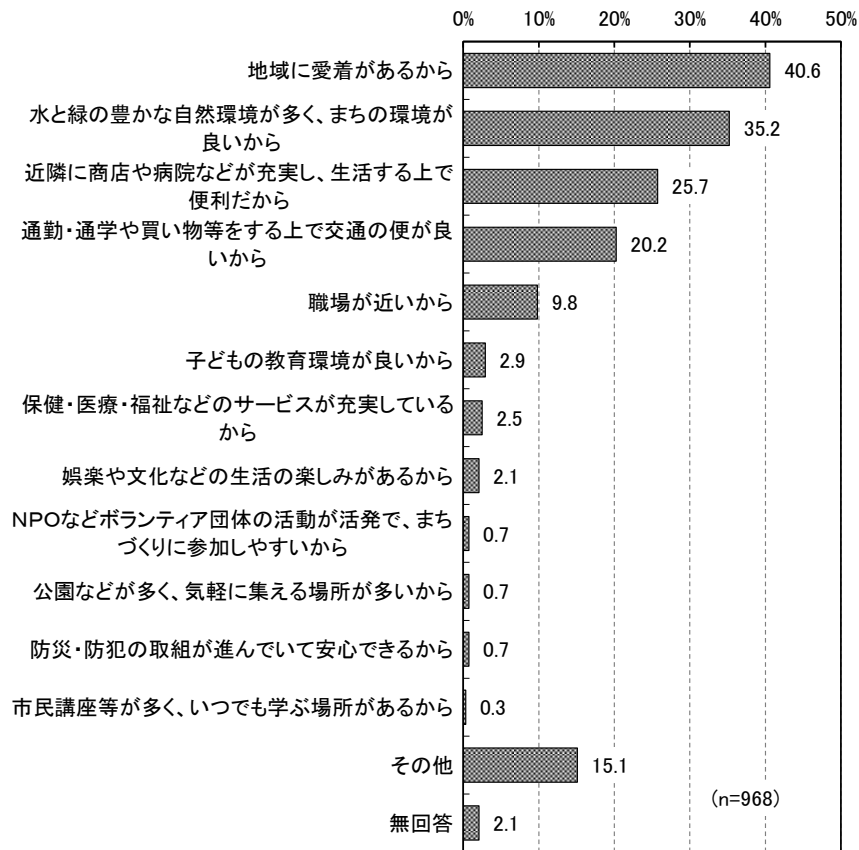


## ② 居留意向

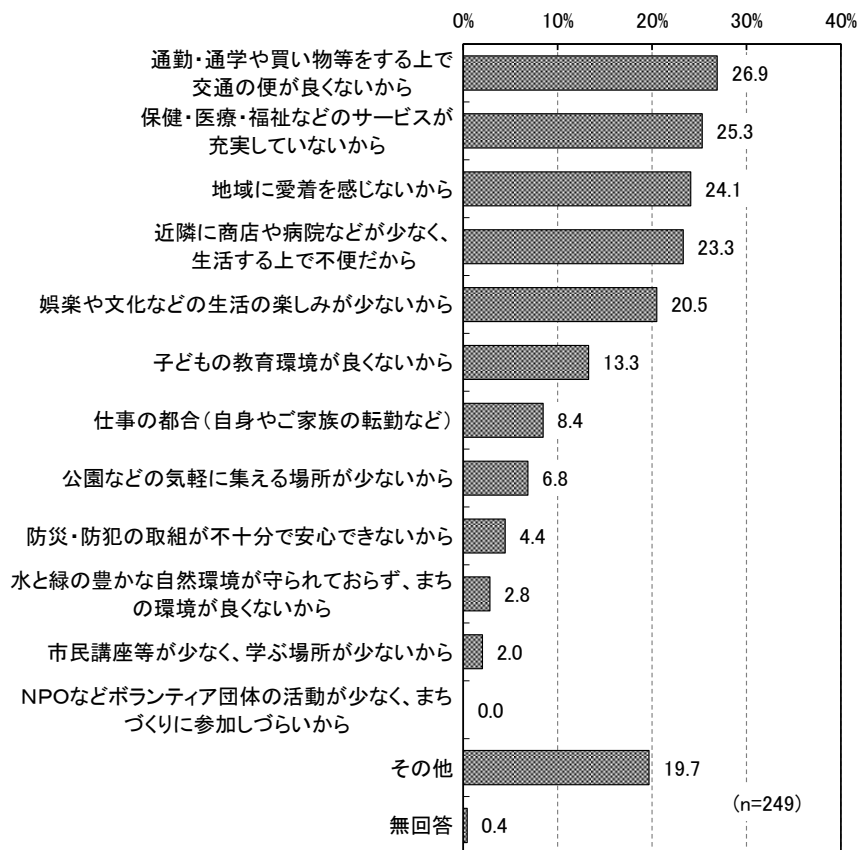
- ・ 近江八幡市での居留意向については、「どちらかといえば」を含めると、継続居住の意向を示す市民は **75%** を超え、市外転居の意向を示す市民は **20%** を下回っている。
- ・ 住み続けたい理由としては、「地域に愛着があるから」(40.6%)、「水と緑の豊かな自然環境が多く、まちな環境が良いから」(35.2%)、「近隣に商店や病院などが充実し、生活する上で便利だから」(25.7%) の順で回答が多い。
- ・ その他の理由として、「住み慣れているから」、「家族が近くに住んでいるから」といった回答が見られた。
- ・ 市外に転居したい理由としては、「通勤・通学や買い物等をする上で交通の便が良くないから」(26.9%)、「保健・医療・福祉などのサービスが充実していないから」(25.3%)、「地域に愛着を感じないから」(24.1%) の順で回答が多い。
- ・ その他の理由として、「家族の近くに住みたいから」、「希望する仕事が近くにないから」といった回答が見られた。



### 【住み続けたい理由（複数回答）】



### 【市外に転居したい理由(複数回答)】

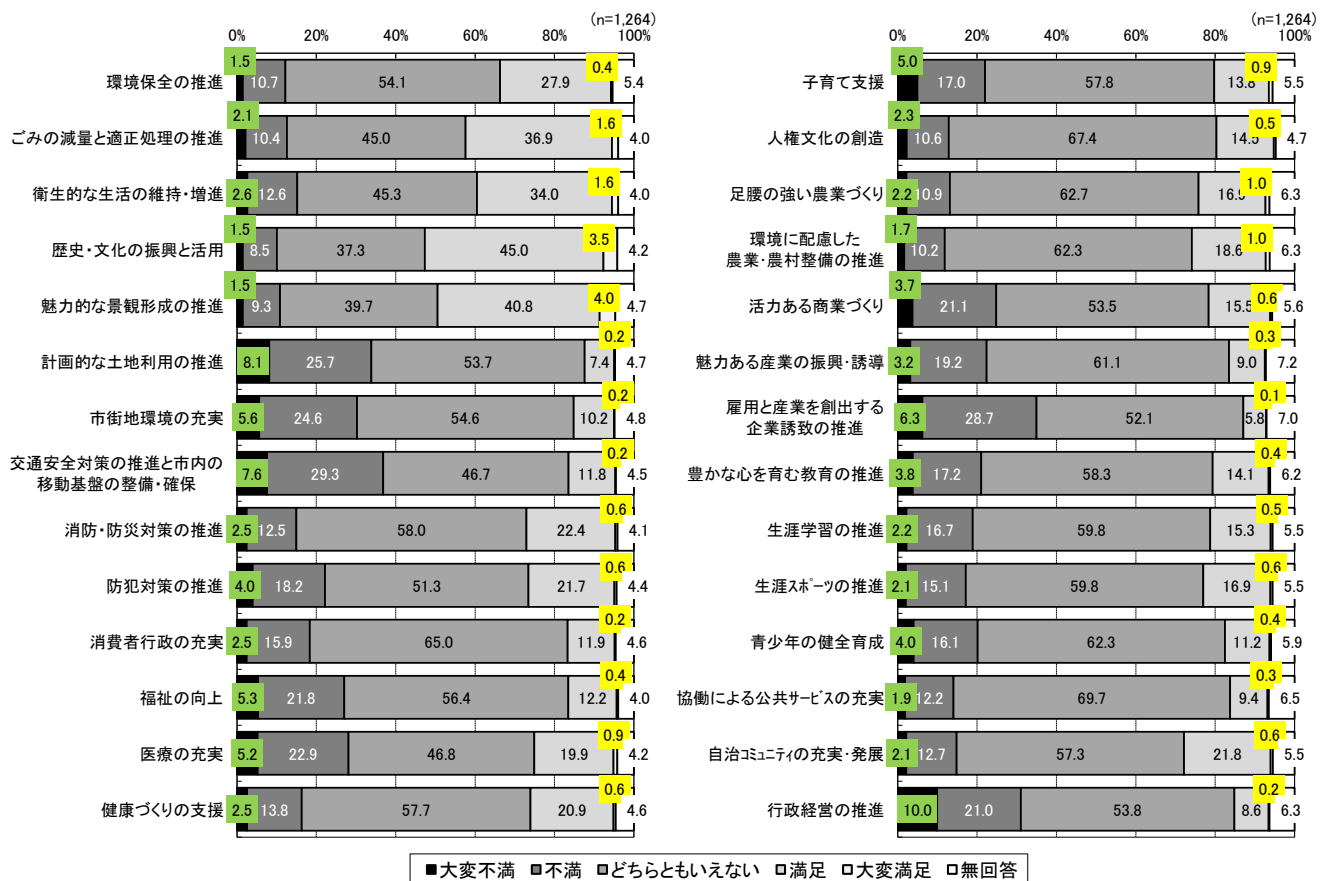




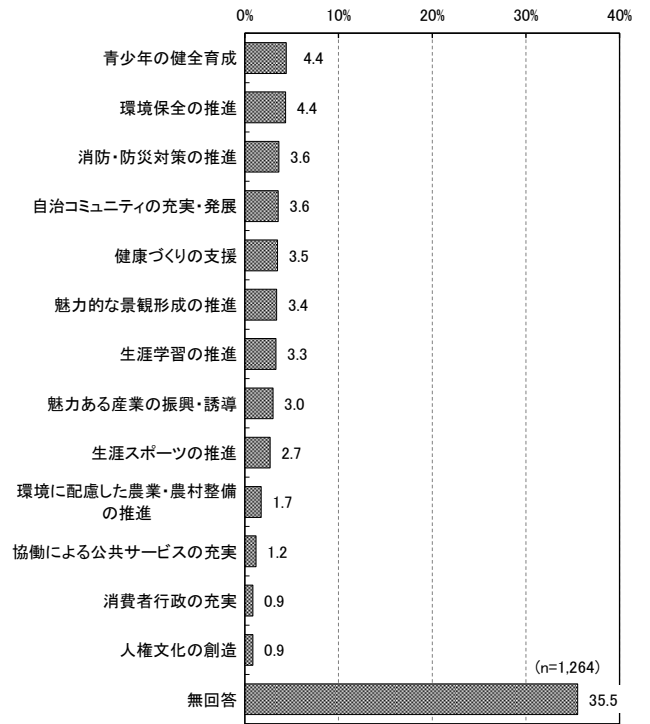
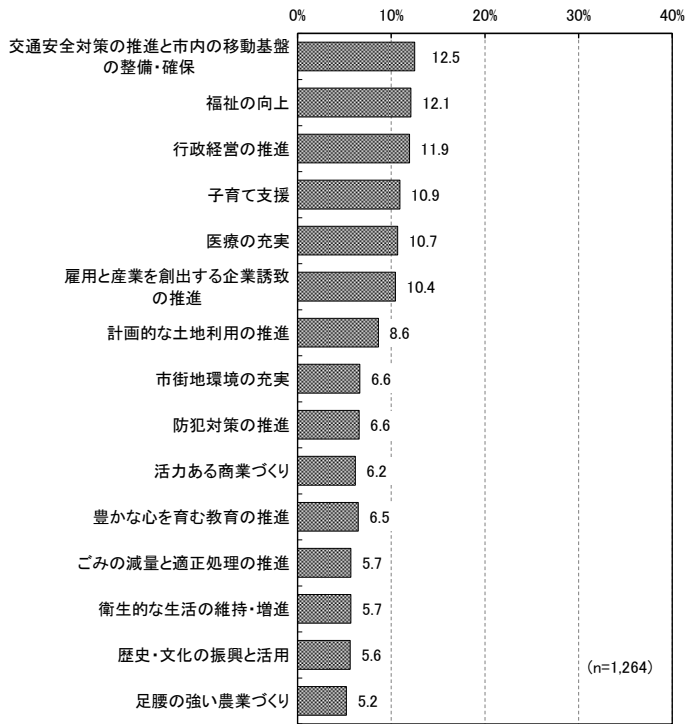
## (2) 近江八幡市のまちづくりについて

- 近江八幡市のまちづくりの満足度について、分野ごとに尋ねたところ、「大変満足」又は「満足」と回答した市民の割合は、「歴史・文化の振興と活用」、「魅力的な景観形成の推進」、「ごみの減量と適正処理の推進」、「衛生的な生活の維持・増進」の順に多い。
- 一方、「大変不満」又は「不満」と回答した市民の割合は、「交通安全対策の推進と市内の移動基盤の整備・確保」、「雇用と産業を創出する企業誘致の推進」、「計画的な土地利用の推進」、「行政運営の推進」、「市街地環境の充実」の順に多い。
- 今後の10年間で特に力を入れるべき取組については、まちづくりに関する不満の割合が高い「交通安全対策の推進と市内の移動基盤の整備・確保」(12.5%)を挙げる回答が最も多く、次いで「福祉の向上」(12.1%)、「行政経営の推進」(11.9%)を挙げる回答が多い。

【「まちづくり」の取組に対する満足度(複数回答)】



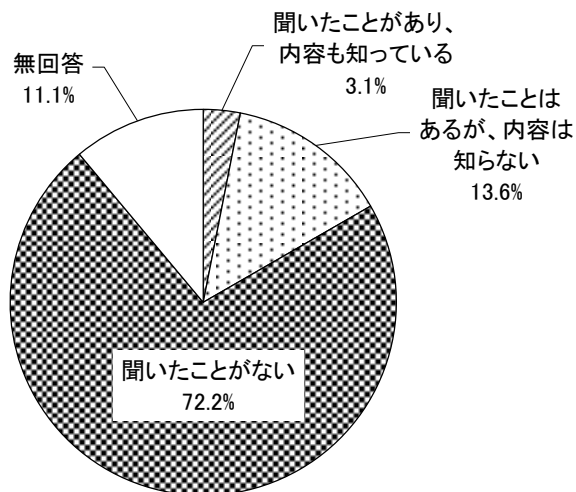
【今後の10年間で特に力を入れるべき取組(複数回答)】



### (3) SDGsについて

- SDGsについて、「聞いたことがない」という回答が70%を超えており、一方で「聞いたことがあり、内容も知っている」という回答は3.1%であった。

【SDGsの認知度(複数回答)】



(n=1,264)

#### ➤ 「SDGs」とは

「SDGs」とは、2015年の国連総会において全会一致で採択され、17の目標と169の指標から成り、地球環境や経済活動、人々の暮らし等を持続可能とするために、すべての国連加盟国が2030年までに取り組む行動計画です。

詳しくは国際連合広報センターのホームページをご覧ください。

[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)

#### ➤ 近江八幡市の取組

近江八幡市では、企業や市民の皆様と連携していくために2017年4月10日にひまわり館で「持続可能な開発目標(SDGs)」勉強会を開催するなど、「SDGs」の取組を推進しているところです。